
*Ono-
Seminar*



本日のプログラム

Ono- Seminar

- | | |
|-------------------|--------|
| 1 . はじめに、プログラムの説明 | 宮田 純 |
| 2 . 先生からのお話 | 小野晃典先生 |
| 3 . 小野ゼミについて | |
| ~ 小野ゼミで身に付いたこと ~ | 大内 みさと |
| ~ 自己の覚醒に向けて ~ | 縄田 浩二 |
| 4 . 入ゼミ代表より | 松木 拓也 |



本日のプログラム

Ono- Seminar

- | | |
|-------------------|--------|
| 1 . はじめに、プログラムの説明 | 宮田 純 |
| 2 . 先生からのお話 | 小野晃典先生 |
| 3 . 小野ゼミについて | |
| ~ 小野ゼミで身に付いたこと ~ | 大内 みさと |
| ~ 自己の覚醒に向けて ~ | 縄田 浩二 |
| 4 . 入ゼミ代表より | 松木 拓也 |

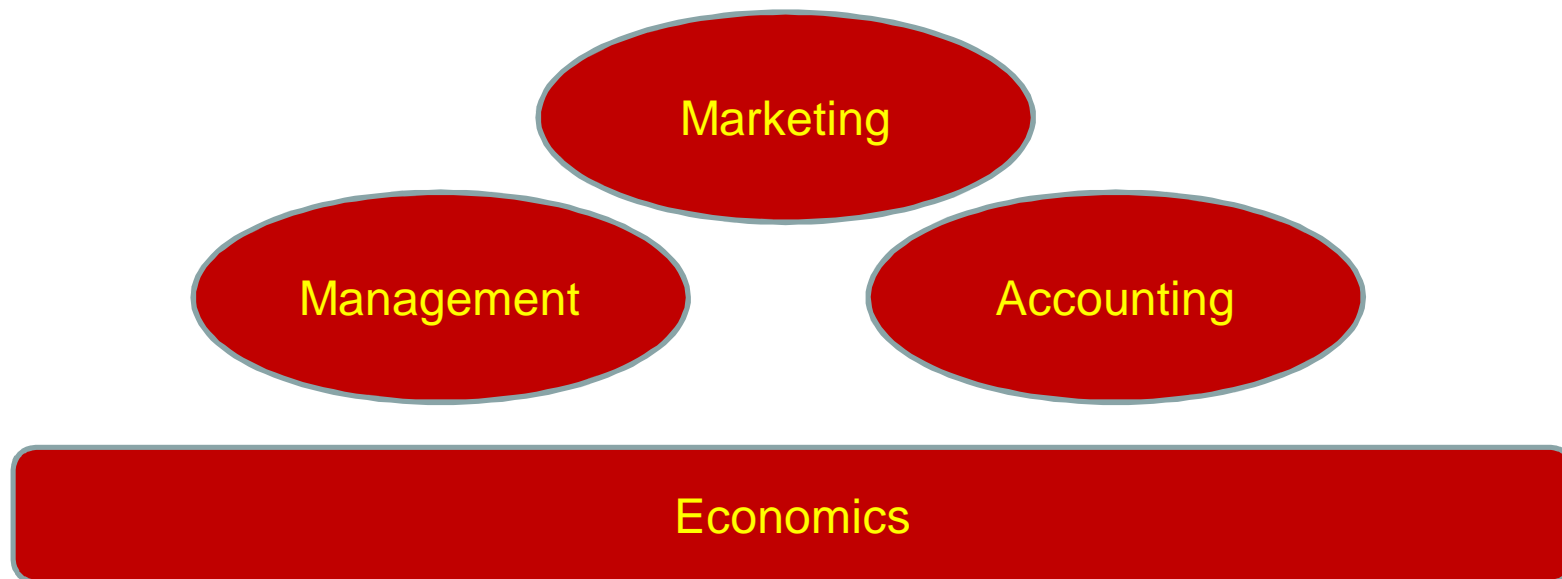
小野ゼミ

マーケティング研究を先導する若きゼミ

小野晃典研究会

Ono- Seminar

小野ゼミのテーマであるマーケティングは、
商学部（ビジネススクール）の華です！



Ono-

Cominon



新丸ビル (since 2007)
の “お客さん” ...

みんな何も買ってないぞ！
ブラブラしにきただけか！

「ブラウジング行動意図の規定要因」
商学部四分野インゼミ研究報告会にて発表予定
(11月29日)

Ono-

30年前の松田聖子と
30年前のアイス...

松田聖子はともかく、
アイスは廃れたはず。

でも、2007年に復刻！
そして、大成功！
・・・なぜ???



「復刻製品戦略の有効性」

関東十ゼミ討論会@早稲田にて発表予定(12月6日)

Ono-

な、なんで、引っ越し屋にドラえもん!?
(1995年、イメキャラとして起用開始)



「エンドーサーが消費者購買意図に及ぼす影響の差異」
慶應マーケティングゼミ合同報告会にて発表予定(12月13日)

マーケティングは、商学部の華です！

マーケティングの魅力を

消費者行動と企業戦略の相互作用

生活者視点から思索し、企業視点に転換

理論と実証のバランス

経済学的アプローチとその他のアプローチのバランス

Ono- Seminar

マーケティングのテーマは確かに魅力的。でも、魅力的なテーマを取り扱っているからといって、面白い課題を抽出し、優れた回答を導出することに成功しているゼミばかりではない。

どうして？

答え：シロウトから脱却する鍛錬を怠っているから。

提案 : シロウトから脱却しなさい。

優れた自説を展開するために、
他者の考えを学びなさい。



本を読む、雑誌を読む。



尊敬できる研究仲間と、
とことん話し合う。

優れた自説を展開するための、
武器を身につけなさい。



理論を学ぶ。実証方法を学ぶ。



プレゼンを行う訓練をする。



二ホンゴを書く訓練をする。

提案 : シロウトから脱却できる
環境に、身を置きなさい。

そのゼミの指導教授は大丈夫か？



教育への関与は高いか？



研究への関与は高いか？



その他の問題はないか？

そのゼミのゼミ生は大丈夫か？



熱中して取り組んでいるか？



仲良くやっているか？

あなたが学びたいのは、
本当にマーケか？



ゼミにかける時間は長いのか？

Ono- Seminar

小野ゼミに入会するということ

＝

マーケのプロ（の卵）になるということ

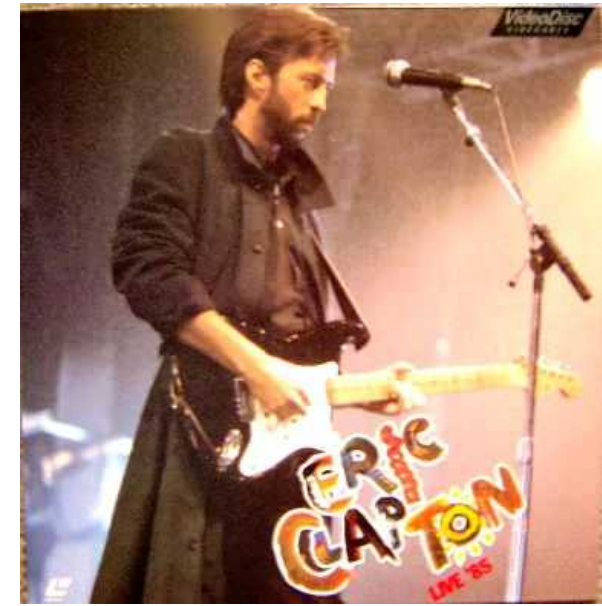


識別するのは難しい
ですが、ゼミには、

自称アーティストと

本物のアーティスト

くらい大きな差を、
存在するのです！



本日のプログラム

Ono- Seminar

- 1 . はじめに、プログラムの説明 宮田 純
- 2 . 先生からのお話 小野晃典先生
- 3 . 小野ゼミについて
 ~ 小野ゼミで身に付いたこと ~ 大内 みさと
 ~ 自己の覚醒に向けて ~ 縄田 浩二
- 4 . 入ゼミ代表より 松木 拓也

小野ゼミの活動で学んだこと

大内 みさと

まず、私が小野ゼミに入ったのは *Ono-*

日吉の2年間、それなりに勉強したつもりでいました。*Seminar*
でも、気付けば出された課題をただただ解いたり、
先生方の講義をなんとなく聞いたり。



「こんな受身な姿勢でい
て、
本当に勉強してるって
言えるのかな？」

もっと積極的に自ら課題を見つけて行きたい！
本気で何か1つのことに打ち込みたい！

そんな願いを叶えるために入ったのが、この小野ゼミでした。

そして、小野ゼミに入ってみて... *Ono-*

Seminar

ゼミに入ってから約8ヶ月。色々な活動をしてきました。

そして現在、小野ゼミの活動をしたからこそ身についた力があります。

私の場合、それは

「自分の考えを主張する能力」

「1つの問題を深く追及する能力」



ではないかと思います。

自分の考えを主張する能力って？ *Ono-Seminar*

今までの私は、ただ単に、
「とにかく意見を言えば主張していることになる」と思っていました。

でも、本当に必要なのは

「自分の考えを相手に理解してもらうこと」
「意見を言うことで他人を納得させること」



これが出来て初めて主張が出来たといえるのだと知りました。

どんな活動から身に付いたの？

Ono-
Sem

まず1つは、

基礎文献や多変量解析実習による「**レポート作成**」

によって身に付いたと言えます。

レポートは文章を書くことで相手に考えを伝えます。

言葉1つで伝えたいことが上手く伝わりきらないことも…



**繰り返し何度もレポートを書くうちに、
自分の主張を上手く体系化して伝えられるように！**



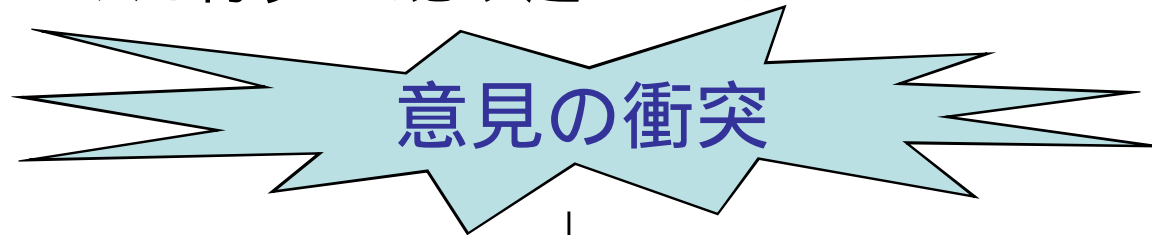
他にはどんな活動が関係するの？ *Ono-Seminar*

もう1つには、ケースやディベートといったグループワークにおいて

「実際に自分の意見を口にすること」

によって成長できたのでは、と思っています。

ディベートやケースを行う上で必ず起こるのは



**相手に同調するだけでなく、論争になっても負けずに
自分の意見を展開できる能力が身に付く！**



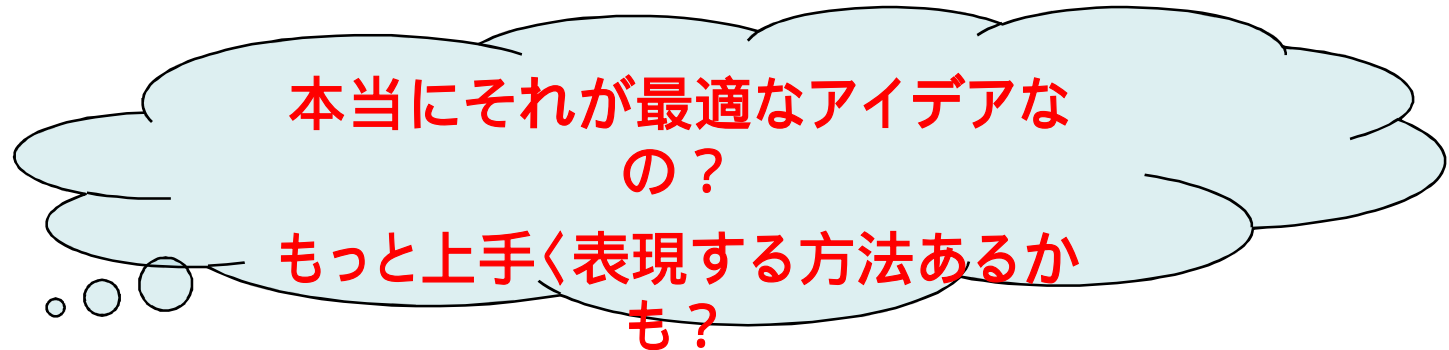
1つの問題を追求する能力って？

Ono- Seminar

問題を深く追求するということはつまり、



といったように、



より良い方法を見つけ出すために

何度も自問自答すること

でさらに考えを深めることです。

どんな活動で身に付くの？

*Ono-
Seminar*

1つには文献を多く読むことにあります。

多くの論文を読むことでわかることは

同じテーマを取り扱っていても、
人によって様々な見解があり、見方は多面的であること



つまり、多くの論文を読むことによって

「その中で問題なのは何か？」
「本当に書いていることが正しいのか？」



と、さらに深く考えてみようと思うようになりました。

他にどんな活動で身に付くの？

Ono- Seminar

もう1つは、グループワークを通じてです。

議論がある程度進むと、

「これで完成でいいんじゃない？」

と満足してしまうことも…

しかし、そんな時こそ

「本当にそれが正解なのか？」



と、何度も自分たちに問い続ける重要性を知りました。

そのような問いかけが、より新しい考えが思い浮かばせたり、煮詰まっていた議論を再活性化させるきっかけになるからです。

最後にひとこと

Ono- Seminar

今まで述べてきた2つのこと以外にも、小野ゼミの活動を通して身に付いたこと、学んだことというのは数多くあります。

「もっと他の人と議論したい！」
「感情的にならないで論理的に話せるようになりたいなあ」

人それぞれゼミに求めるものは様々だと思います。

そんな様々な思いを達成できるゼミ、
それがこの小野ゼミです。



もし何か自分を成長させたいというビジョンを持っている人は、
ぜひ小野ゼミの活動を通じてそのビジョンを達成してみてください！

Ono- Seminar

ご静聴ありがとうございました



本日のプログラム

Ono- Seminar

- 1 . はじめに、プログラムの説明 宮田 純
- 2 . 先生からのお話 小野晃典先生
- 3 . 小野ゼミについて
 ~ 小野ゼミで身に付いたこと ~ 大内 みさと
 ~ 自己の覚醒に向けて ~ 縄田 浩二
- 4 . 入ゼミ代表より 松木 拓也

自己の覚醒へ向けて



小野ゼミ 第6期
縄田 浩二

Ono- Seminar

あなたがゼミに求めるものって何ですか！？

成長？

楽しさ？



B u t

実はそのほとんどってどこのゼミでも、いやむしろ個人でも身につけようと思えば身につけられる！

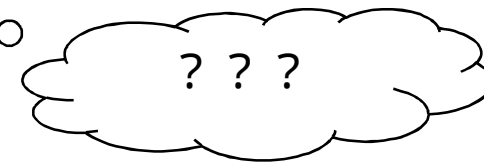
Ono- Seminar

じゃあなんでゼミ選びは重要になってくるのか？

自分が求めるものが得やすい環境



じゃあ、**小野ゼミ**ってどういう環境なの？。。



Ono- Seminar

あなたが求めるものに対し

努力できる
楽しめる

環境が整っています。



Ono- Seminar

ゼミ活動から得られたもの

何事にも全力で取り組む姿勢を確立



自分の新しい一面との出会い、自分らしさを再確認



タイムマネジメント



Ono- Seminar

何事にも全力で取り組む姿勢を確立

勉強



スポーツ

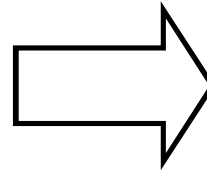
飲み



Ono- Seminar

結束力が強い！

オンオフの切り替えがうまい！

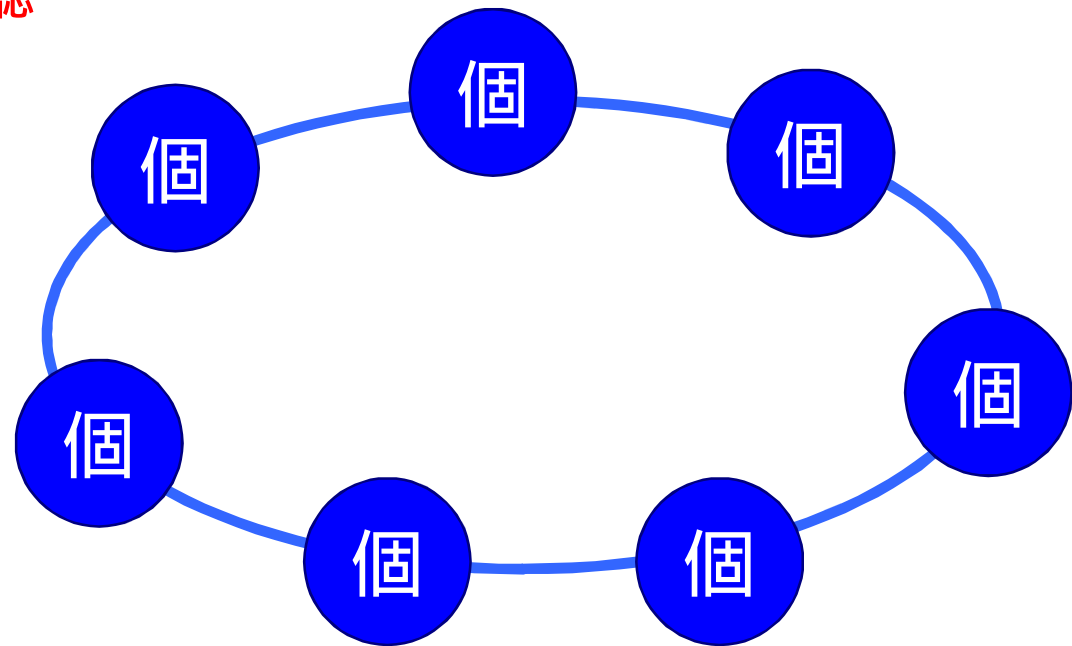


Ono- Seminar

自分の新しい一面との出会い、自分らしさを再確認

個性溢れるメンバー

自分の個性との出会い・再確認



Ono- Seminar

他人のいい所を自分のものに。

皆がそうすることで相乗効果を生む



タイムマネジメント

時間は1日24h

有限である時間をいかに
有効活用するか

<一週間のタスク>

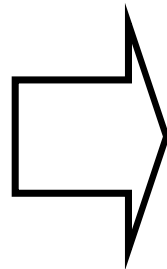
レポート

グループワーク

チャイ語予習

飲み会

フットサル



曜日単位・時間単位

でのタスクの割り振り

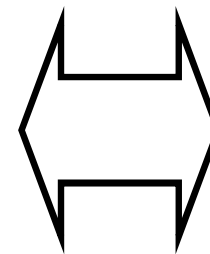
Ono- Seminar

実現したときの「**達成感**」

オフを楽しむ時の「**爽快感**」

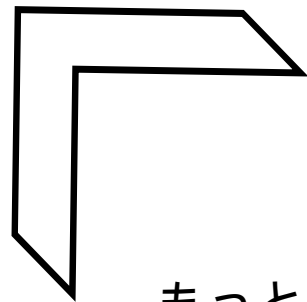


自分の現状（再履修）をマイナスと捉えることなく、
「人一倍成長できる場」と捉える



より経験から得るものに効果を

でも一回、胸に手を当てて自分に問いかけて見て下さい。
今までの経験からどんな対価を得ることができましたか？
もちろん楽しかった思い出等があると思います。
それはすごく大事。



もっと大事なことって
その経験から**何が得られたか**ってこと

残り2年間は？

必ず得られたものを
肌で感じることができるので
やりがいも認識できる。

自分の成長のために
時間を投資し、
価値ある自分を育てあげる。

Ono- Seminar

ご清聴ありがとうございました。



本日のプログラム

Ono- Seminar

- | | |
|-------------------|--------|
| 1 . はじめに、プログラムの説明 | 宮田 純 |
| 2 . 先生からのお話 | 小野晃典先生 |
| 3 . 小野ゼミについて | |
| ~ 小野ゼミで身に付いたこと ~ | 大内 みさと |
| ~ 自己の覚醒に向けて ~ | 縄田 浩二 |
| 4 . 入ゼミ代表より | 松木 拓也 |

入ゼミ選考より
～ 選考スケジュール、選考内容 ～

入ゼミ代表 松木拓也

今後の入ゼミスケジュール

- < 11月 >

11月10日(月) 第2回個別説明会 @日吉J413番教室 昼休み

11月10日(月) 第1回オープンゼミ @日吉J612番教室 4,5限
(ディベート、ゼミ紹介スライド、相談会などを予定)

- < 12月 >

12月18日(木) 第2回オープンゼミ @日吉 教室未定 4,5限
(2年生体験型オープンゼミを予定)

小野ゼミが求める人材

- 「成長のビジョンを持ち、意欲のある学生」
- 「熱いハートを持った学生」

Ono- 入ゼミ選考について *Seminar*

書類審査(エントリーシート、作文)

面接(ゼミ生面接、先生面接)

その他の企画(グループディスカッションなど)

詳細は随時HPに掲載していきます!!

Ono-
Seminar

小野晃典研究会を宜しく御願ひします!!



*Ono-
Seminar*

